

# 謹賀新年



平成丙申年 元旦

洋画家  
岡崎洋児

洋画家：岡崎洋児氏〈珠州市狼煙町〉

こらむ

アイデンティティ 29

我 故郷 在 自然

奥能登は風雪の中で新しい年を迎える。北風が唸りとなって迫り、白雪が辺り一面を塗り替えると、気分新たによし！と構え直したあの少年の頃を思い出す。当時積雪が多く田舎とは言え生家はいわゆる在郷にあつて孤島のように雪でうずもれた。奥能登人はいくらかの暮らしの違いはあるにしても縄文の昔から秘境と言われ営々と寒さと雪中に耐えて温もりのある心根を培ってきたのである。

雪溶けが始まると、川岸にねこやなぎが春を告げあつという間に山肌は緑一色となる。夏は寒流を退け暖流の天下となり、秋には黄金主彩の絵画となる。

能登半島を形成する山の幸・里の幸・海の幸は四季を鮮明に演出し、寒流と暖流の出合うところゆえその配が味合いを出す。

少なくとも私には、山菜取り、栗拾い、キノコ採り、鳥捕りの山があつた。米や野菜を作った田畑がある。そして鮎、鱒捕りの川がある。さらに泳いで魚釣りをした海がある。自然の百面相は満載であつた。

近年、奥能登へ旅人をいざなう大波が2回あつた。第1波は能登空港の開設であり、第2の波はこの度の北陸新幹線である。友人、教え子、知人等がいざ能登へと訪れてくれた。異口同音に山海の美しさを語り、人情のやわらかさに心を癒やし、魚や野菜の美味しさに舌打ちしたと、素朴な自然の本質を裏打ちする。

まさに、いにしえからのように「これからもずっと」我故郷在自然で誇りたい。

(押上武文府中市宝立町出身)

特別寄稿 (埼玉県川口市・斎藤忠義様)

# 奥能登・外浦街道を歩く② 大谷～塩田浜～曾々木～時国家

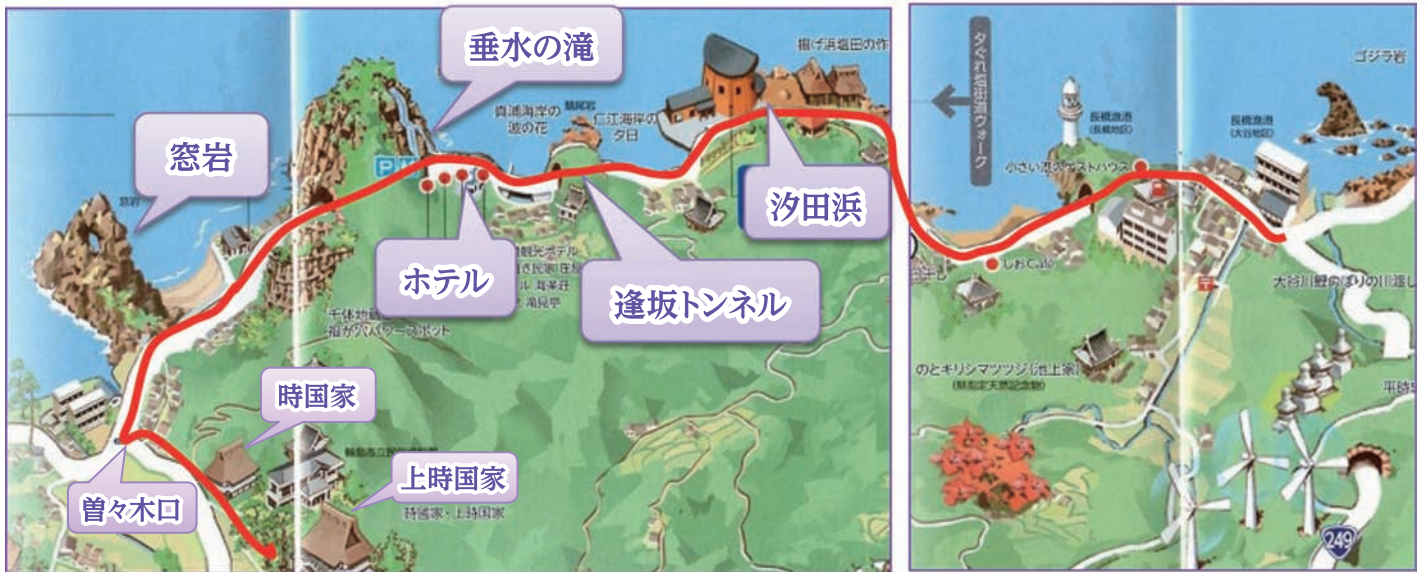
平成27年5月27日(水)、外浦街道歩きの2日目は大谷から曾々木経由、時国家まで歩く予定である。バス運行の関係で、昨日歩いた高屋新保から大谷までは省略せざるを得なかった。

○民宿くにまつ

珠洲市飯田町吾妻町、海岸に近いところにあった。

○旧JR珠洲駅

今でも町の中心で、道の駅・すすなりになっていた。



○大谷神社

道の駅すすなりからバスに乗り、日本海側の大谷まで来てから歩き出した。

○塩田浜・揚げ浜式製塩

塩田に海水を撒いてかん水を作り、釜で煮詰めて作る製塩法で、約400年前と同じ方法で、ここ珠洲で唯一受け継がれてきた製法である。丁度NHK 朝ドラ「まれ」の撮影中で、元治の塩水撒きの撮影中であつた。今能登は新幹線とまれで賑わっている。



○逢坂トンネル

国道249号線が中田浜を過ぎるとトンネルとなる。能登の国道のトンネルは歩道もあり、交通量が少ないこともあって歩きやすかつた。特に今日も快晴で気温が高く、トンネルの中はヒンヤリして歩きやすかつた。



○帆立岩

真浦海岸には、舟が帆を立てた姿に似た岩がたくさんあつた。凝灰岩が時代を経て引き波の侵食作用によって陸地側がえぐられたものである。もとは波打ち際にあつたが、浸食がひどくなり形状保存の為道路際に移されたという。



○垂水の滝

珠洲市と輪島市の市境に、山から直接海に落ちる滝があつた。冬には吹き上げられて逆滝になったり、凍結することもあるらしい。

○窓岩

輪島市曾々木の海岸に直径2mの穴があいた奇岩があつた。夕日がこの穴を通して輝き、岩がシルエットとなって浮かび上がる絶景が楽しめるとのことであつたが、残念ながら時間的に無理であつた。



○時国家、上時国家

曾々木口から内陸へ1kmほど歩くと、豪壮で格式のある旧庄屋の建物が残っていた。

平時忠が源平の戦いに敗れ能登に逼塞し、後に江戸時代になって庄屋を務めるようになった。本家の上時国家が天領の庄屋となり、唐門の玄関を持つ豪壮な家を作った。加賀前田家の庄屋となった分家の時国家の大黒柱も素晴らしい。

珠洲市真浦町の「能登観光ホテル」に連泊した。

東京珠洲会  
総会開催される

11月8日浅草ビューホテルにおいて第53回東京珠洲会定時総会及び懇親会が約100人の参加で開催された。地元から参加の泉谷満寿裕珠洲市長、大兼政忠男珠洲市議会議長や、石川県人会石田寛人会長、石川県東京事務所山本秀明所長らが来賓として参加した。

笠原英二会長が総会の冒頭で、NHK朝ドラ「まれ」を通じて能登の魅力が全国に発信されて、北陸新幹線の開業で産業・ビジネス、観光の追い風になっている。ふるさとに帰省すること、出身者の里帰りが地方創生に一番のことであるといえ、来賓の石田会長が北陸新幹線開業により東京だけでなく大阪方面の観光客が増加している。一過性に終わることなく石川県の発展に繋がっていくことが大事であると訴えた。泉谷市長は、新幹線やまれの効果で能登への観光客が増え、日本遺産にキリコ祭りが認定されるなど注目されている。国際芸術祭の計画もあり、首都圏からの引き続きの応援をいささした。



懇親の泉谷市長、ササキホコさん

ササキホコさんの歌謡ショー、アントニオさんのバイオリン演奏、まれ出演の塩山誠司さんのトークや参加者のカラオケ、地元の名産品が当たる抽選会などを楽しんだ。顧問の表久雄弁護士の中締め、東畑秀雄監事の挨拶で閉会し、各々いも菓子や地酒のお土産を持って散会した。



お楽しみ抽選会の当選者登壇

日本橋・京橋祭り、  
キリコ勇壮に  
行われる

10月25日開催された日本橋・京橋祭りに日本遺産の能登キリコ3基がパレードし、沿道から喝采を受けた。



ミス加賀友禪を先頭に250人の担ぎ手で威勢良く

首都圏のふるさと行事

- 1.8金~17日.....  
ふるさと祭りin東京 東京ドーム
- オーケストラ・アンサンブル金沢公演
- 1.12金 東京公演  
(ニューイヤーコンサート)  
紀尾井ホール
- 3.19日 オペラ「夕鶴」公演  
熊谷文化創造館さくらめいと
- 3.22金 第32回東京定期公演  
サントリーホール
- 1.13~19.....  
加賀・能登フェア 北千住マルイ
- 1.24.....  
石川県人会新年総会・懇親会  
ルポール麹町

- 1.31日.....  
さいたま石川県人会新年総会  
伊勢丹大宮店
- 2.3水~9金.....  
加賀百万石物語展  
高崎・スズラン百貨店
- 2.5金~7日.....  
いしかわ伝統工芸フェア  
後楽園ドームシティ・プリズムホール
- 2.13土・14日.....  
湯島天神梅祭り 文京区湯島天神
- 2.16水~22日.....  
加賀百万石のおもてなし  
加賀・能登味と技 横浜そごう

- 2.24水~29日.....  
第3回いしかわ百万石物語  
日本橋三越
- 3.8水~13日.....  
のとキリシマツツジ展  
調布市神代植物園  
(3.12 13:30- シンポジウム 同植物会館)
- 3.9水~15金.....  
金沢・能登の銘品展 高島屋玉川店
- 3.16水~22金.....  
第2回石川・富山・福井物産展  
丸広百貨店川越店
- 5.21土 昼 グランドアーク半蔵門

【略歴】

1960年能登町(旧柳田生まれ)  
 1978年宇出津高校卒業  
 1982年名古屋芸術大学卒業  
 1986年KOBATAKE工房卒業  
 1992年内平美術館設立(能登町笹川)  
 日本美術家連盟会員 埼玉県入間市在住  
 1987年より銀座のギャラリーなどで21回  
 個展開催

【主な個展会場】

- \*富山県黒部市国際文化センター
- \*横浜開国150周年記念展示  
横浜人形の家
- \*銀座ギャラリーなつか
- 【主なグループ展及び発表歴】
- \*石川県立美術館 「石川の彫師」等3回
- \*ハンズ大賞審査員特別賞
- \*上海万博日本郵政館木彫オブジェ制作

〈連絡先〉

〒358-1323  
 埼玉県狭山市鶴ノ木14-7  
 株式会社森田環境企画 内平俊浩  
 TEL04-2954-1577  
 FAX04-2954-1578  
 uchihira@moritakankyo.co.jp



頑張る  
奥能登人



彫刻家  
内平俊浩さん  
(能登町旧柳田出身)

◆メッセージ……  
 私の作品は木彫彩色による荒削りな技法  
 で大きさは等身大、現代女性をその時代のコ  
 スチュームで表現する。その像を通じおもし  
 るく時代を表現した作品です。

ご予約  
076-876-0052  
内平まで  
日時連絡の上鑑賞  
してください。

故郷の能登町笹川に本人の作品のほか親交がある作家の作品を展示した小さな美術館があります。  
 奥能登の美術文化の振興の目的も含んでおります。  
 営利目的ではないので、予約が必要となります。

作品の閲覧はこちら <http://www3.luckynet.jp/uchihira/sub5.htm>

初冬に奥能登旅行

閑散期に入る時期を迎え、12月2、3日石川県人会、のと里山空港応援隊合同による空港利用促進能登旅行が行われた。

県人会、応援隊をはじめ、ふる里柳田会・内平由美子事務局長、東京珠洲会・笠原英二会長、首都圏能登町会・前田志朗名誉会長、当応援団ら16人参加した。のと里山空港に集合し、柳田植物園であえのこの神事を見学し、ごっつおをいただいた。縄文真脇博物館、海洋深層水施設を巡り宿泊地のとときんぶらに入った。夜は、同所で、持木一茂能登町長、北野修小木区長、小坂智能登町ふるさと振興課長、能登町商工会、のとキリシマツツジの郷など地元の方々、臼井晴基石川県空港企画課長との交流会が、45人で開催された。地元中学生による能登キリコ太鼓がオープニングで行われ勇壮なバチ打ちに拍手が送られた。持木町長は、能登町訪問のツアーに歓迎のあいさつを行い、参加者は、冬の海鮮食材に舌鼓を打ちながら差し入れの地酒を堪能した。



袖キリコ絵を背景に記念写真(のとときんぶら)



あえのことごっつおを堪能する参加者は、冬の海鮮食材に舌鼓を打ちながら差し入れの地酒を堪能した。  
 翌3日は、宗玄酒造、見附島、輪島朝市、穴水幸寿し、能登ワイン、總持寺祖院など能登の名所を巡りのと里山空港から大勢の空港事務所職員のお見送りを受けて帰京した。

**珠洲** 1.11日(祭日)  
**珠洲あんこう祭り**  
 飯田町すずなり

**能登** 1.24日  
**宇出津港能登寒ブリ祭り** 宇出津港

2.28日  
**珠洲まるかじり** 飯田町内

**奥能登冬の行事**

**穴水** 1.10日~3.31日  
**まいもんまつり“冬の陣”かきまつり**  
 (1.30・31かきまつり特別イベント 穴水港あすなる広場)

**輪島** 2.11日(祭日)~21日  
**輪島あえの風冬祭り** 輪島市内

3.20日~4.20日  
**まいもんまつり“春の陣”いさざまつり**

事務局から

新年明けましておめでとうございます。

去る10月23日ホテル椿山荘において「第8回いしかわ県人祭in東京」が1千人で盛大に開催されました。当応援団は参加ふるさと会・同窓会の中で随一の39人の陣容で参加し会場の注目を集めました。これも偏に応援団をお支えいただく皆様のお陰と感謝申し上げます。今年も奥能登の振興にささやかながら貢献してまいる所存であります。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

〔東京奥能登応援団〕 代表/光眞 章 副代表/下平 康次 事務局長/乙丸 秀次